

平成22年度第7回遺跡見学会

掘れば掘るほど見えてきた！

利根川旧堤下の縄文世界～加須市長竹遺跡

財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団では、首都圏氾濫区域堤防強化対策事業に伴い、利根川旧堤下の長竹遺跡を発掘調査しています。

長竹遺跡からは、縄文時代や奈良・平安時代のムラの跡、中世・近世の溝跡や井戸跡が見つかっています。また、数千年前の起伏に富んだ地形が地盤の沈降や利根川の氾濫で平坦となり、さらに堤防が築かれるなど、この地の景観が大きく変化してきたことがわかってきています。

地表下3mから始まる各時代の調査成果をご覧いただきながら、先人の暮らしぶりや土地利用の歴史に思いを馳せてみませんか。

見に来てね



日 時 平成23年2月5日(土) 小雨決行
午前の部 10:30～12:00 (10:00より受付開始)
午後の部 13:30～15:00 (13:00より受付開始)
集合場所 加須市大越726 長竹遺跡発掘調査事務所
駐車場 約60台
(混雑が予想されますので乗り合わせにご協力ください)

主 催 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団・埼玉県教育委員会
共 催 加須市教育委員会



問い合わせ先 前日まで：埼玉県埋蔵文化財調査事業団 TEL0493-39-5345
当日：長竹遺跡発掘調査事務所 TEL0480-68-5503